



松井まちづくり協議会広報紙

まついむら

「自治交流」「健康福祉」「安心安全」「環境自然」「文化体育」

第 5 号 回 覧

所行回第 383 号 平成 28 年 3 月 31 日
発 行 松井まちづくり協議会
事 務 局 松井まちづくりセンター
T E L 04-2994-1259

松井地区新年祝賀会を開催



平成 28 年 1 月 8 日（金）、松井まちづくりセンターホールにおいて、松井地区新年祝賀会実行委員会と松井まちづくり協議会の共催による松井地区新年祝賀会を開催しました。

藤本正人市長はじめ地元選出の国会議員・県議会議員・市議会議員、松井地区で活動する松井まちづくり協議会構成団体、自治会・町内会などのコミュニティ関係団体、学校・PTA 等教育関係者、地域公民館関係団体など 230 名を超える出席がありました。



安田実行委員長あいさつ



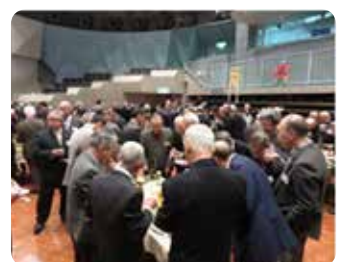
藤本市長あいさつ

祝賀会は、森田進二郎副実行委員長の開会のことばの後、安田敏男実行委員長の新年のあいさつがあり、引き続き来賓として出席された藤本市長が「この地域がますます発展し、家族も仲良く、

お隣さんとも仲良く、単純なことかも知りませんが、子ども達から大人ってカッコいいなといわれる豊かな社会を作っていきましょう」とあいさつをされ、柴山昌彦衆議院議員、柳下礼子、西山淳次、水村篤弘、岡田静佳各県議会議員、荒川広、越阪部征衛、中村太、吉村健一各市議会議員からもお祝いのあいさつがありました。

続いて、斎藤博所沢市体育協会長の乾杯の音頭により賀詞や情報の交換が始まり、美酒、おいしい料理をいただきながら、今年 1 年のいやさかを祈念しました。

松井まちづくり協議会では、この祝賀会を新たな出発点と捉え、地域に根づいた「自治交流」、「健康福祉」、「安心安全」、「環境自然」、「文化体育」の活動に努めていきたいと思ひます。



会場内の賀詞、情報の交換風景

所沢市松井地区成人のつどい



平成 28 年 1 月 11 日(祝)、第 69 回所沢市松井地区成人のつどいが松井まちづくりセンターホールにて開催されました。

今回の成人のつどいには、平成 7 年 4 月 2 日から平成 8 年 4 月 1 日に生まれた方たちで、松井地区総勢 476 名のうち 324 名の方たちが出席し、大勢の新成人でホールが満席となるほどでした。

「式典」では、主催者(成人のつどい実行委員会)側から上田之雄松井まちづくり協議会事務局長、安田アエ子赤十字奉仕団松井分団長が総合司会を務め、磯野陽香さん(東中卒)、中村雄二さん(安松中卒)も新成人として司会を務めました。

鈴木公子副実行委員長の開式のことば、参加者全員による国歌斉唱のあと、新成人を代表して福田理香子さん(東中卒)の所沢市市民憲章の唱和へと続きました。



新成人代表挨拶 上村さん

安田敏男実行委員長の主催者あいさつでは、新成人の皆さんへのお祝いのことばと成人としての役割などのエールを送っていました。



司会 磯野さん、中村さん



市民憲章唱和 福田さん

続いて、市を代表して、中村俊明所沢市上下水道事業管理者の式辞、来賓を代表して堺俊彦安松中学校校長からあいさつがありました。

来賓の方の紹介では、当時担任を務めていた先生方の名前が紹介されると、一段と大きな歓声と拍手がわき上がりました。

新成人代表(前出磯野陽香さん、同中村雄二さん)による祝電の披露のあと、上村智也さん(安松中卒)の新成人代表のあいさつでは、成人に至るまでの両親、恩師、地域の人などへの感謝の気持ち、成人してからの決意などが語られました。

田村信男副実行委員長の閉式のことばの後、休憩をはさみ、「つどい」へと入っていきました。

「つどい」では、新成人の木曾純一さん(東中卒)、近藤あかねさん(同卒)、渡辺桃悠さん(安松中卒)、入江百音さん(同卒)の進行により、立食パーティが華やかに和やかに進められました。

久しぶりの恩師、友人との語らいは途切れることなく続きました。



つどい司会 左から
渡辺さん、入江さん近藤さん、木曾さん

新成人の皆さん、本当におめでとうございます。



新成人でいっぱいのつどい会場風景

松井まちづくり協議会視察研修会を実施いたしました



埼玉県立自然の博物館前で

12月15日（火）、各構成団体から39名の参加者を得て、松井まちづくり協議会平成27年度視察研修会が行われました。

出発後、安田敏男松井まちづくり協議会長から「視察で学ぶことが目的ですが、皆さんが情報交換し交流する場でもあります。きょう一日を楽しく過ごしてください」とのあいさつがあり、バスは一路秩父路へと向かいました。

最初の目的地長瀨の「埼玉県立自然の博物館」では、巨大ザメやアンモナイトなどの海の生物の化石が展示され、1700万年前に秩父盆地は海底



巨大ザメ・歯型模型の展示

にあったことを知りました。

次の小川町では、ユネスコ無形文化遺産となった伝統の和紙を見学し、紙すきも体験しました。

和やかに談笑しながらの昼食後、東松山市にある「埼玉ピースミュージアム」へ行き、寄贈された戦時の資料が展示されていて、千人針や兵士から友人に宛てた手紙など数々の遺品を皆さん真剣な面持ちで見学、「戦争は二度としてはならない」と胸の痛む思いで帰路につきました。

学ぶことの多い、有意義な一日を過ごしました。



紙すき体験 意外とむずかしいね……



埼玉ピースミュージアム

松井まちづくり協議会 これからの活動

平成28年	3月中	文化歴史遺産・自然環境遺産認定標識設置作業
	3月27日（日）	市制施行65周年記念事業 松井ウォークラリー大会
	4月～	松井まちづくり協議会五部会会議開催

松井地区文化歴史遺産・自然環境遺産認定事業



委員会メンバーによる検討



標識デザイン

平成28年3月4日(金)、松井地区文化歴史遺産・自然環境遺産の認定委員会が開催されました。

認定作業も大詰めを向かえ、10件12箇所の標識の下地色や文字の字形などデザインの検討を行いました。

ワインレッドの協議会イメージカラー下地に、ゴシック調の白抜き文字とし、やわらかさ、親しみやすさ、表現力などを考慮し最終案を決定し業者へ発注しました。

今回認定まで至った遺産箇所は、次のとおりです。

文化歴史遺産

- ◇ 松井村役場跡
- ◇ 安松学校跡
- ◇ 銅造薬師如来立像
- ◇ 安松神社富士塚
- ◇ 熊野神社の鳥居大蛇



熊野神社の鳥居大蛇



安松田んぼ



淵の森緑地

自然環境遺産

- ◇ 東川の桜並木(3箇所)
- ◇ 安松田んぼ
- ◇ アカバツケ
- ◇ 名産狭山茶園
- ◇ 淵の森緑地

今後の遺産認定作業は、委員会メンバーによる設置作業を残すのみで、年度内完成を目指しています。

認定遺産として推薦のあった残りの物件については、平成28年度事業として引き継がれます。

まついむらM級グルメ研究会

本年度初めての取り組みとして、応募された2名18点の候補作品について応募者を交えて意見交換会を開催しました。

意見交換会では、松井まちづくり協議会の活動方針を応募者と協議し検討した結果、地域の地産地消の食材を生かしたものを作ることになりました。



3月27日(日)に行われる「松井ウォークラリー大会」にて参加者の皆さんへ、協議会側で選考したM級グルメを提供し、その評判などを元に工夫や改良を加えて、平成28年度は更に発展させていくことになりました。

松井まちづくり協議会 構成団体の紹介

松井地区東・西地区民生委員・児童委員協議会

○松井東地区民生委員・児童委員協議会会長 鈴木公子 26名(主任児童委員含む)

○松井西地区民生委員・児童委員協議会会長 石井福雄 29名(主任児童委員含む)

委員それぞれが担当地域を持ち、地域住民の立場に立って相談・支援を活動の基礎として、行政、関係団体と連携して、地域福祉の推進のために行動しています。

また、子ども達に関わる問題は、主任児童委員と連携し相談・支援を行っています。

代表的な活動内容は次のとおりです。

- ・総会 年1回 ・定例会 月1回
- ・要援護高齢者調査 年1回
- ・研修会 年1回
- ・ボランティア団体との交流会
- ・赤十字・赤い羽根各種募金協力
- ・地区内小中学校卒業式等行事への参加

編集後記

平成27年度は、丸々1年間を通した本格的な協議会活動となり、残す行事も少なくなってきました。地域の皆さんに「協議会」はどう映り、どう感じられているのだろうか。発行してきた5号で、協議会がどのようなもので、何をしようとしているのかが少しでも伝わっていれば現時点では「よし」とすべきと感じています。今後も少ない発行回数の中で、皆さんの「協議会」づくりに努めていきます。